

# 大地保育環境論

塩川寿平 著

太陽、水、土、草、花、木、小動物など、自然環境を最重視し、大地に展開される子どもも主体の保育「大地保育」について、理論と実践を紹介。子どもの本質が生かされ尊重された「遊びと生活の環境」の重要性を説く、著者の長年にわたる実践と研究の集大成といえる1冊です。



101-60

26×21cm/192頁  
定価1,890円(税込)



●主な内容●

望ましい環境とは・遊びの重要性／屋内環境と屋外環境についての基本的考察  
事例から考える屋内環境／屋外環境を考える／子どもと生きもの  
保育者という環境／保育環境をさまざまな角度から考える  
保育環境の安全を守る／環境整備を考える

キンダーブックの  
**フレーベル館**

くわしくはフレーベル館代理店・特約店・支社・支店・営業所または本社営業総括部 (03) 5395-6608にお問い合わせください。